

令和8年度

試験名:推薦入試

【 医 学 群 医 学 類 】

区 分	標準的な解答例又は出題意図
小論文 I 課題 I 問題 1	Trends in Biotechnology 誌に掲載された臓器・組織の 3D バイオプリンティングに関する倫理についての文章の一部を題材に、英文法・読解・要旨推論の能力を評価した。
問題 2	Darren Orf 著の、細胞に consciousness が存在するか討論した文章の一部を題材に、英文法・読解・要旨推論の能力を評価した。
課題 II 問題 1	複素数に関する問題を通じて、複素数平面に関する基本的な性質や数論的な思考力について問うた。
問題 2	線形計画問題に関する問題を通して、平面図形と関数に関する基本的な性質や数学的な思考力・表現力・応用力について問うた。
問題 3	知識を問わない整数に関する発展問題を通して、数学的な表現力・思考力・応用力を問うた。
小論文 II 課題 I 問題 1	金属の腐食を題材に、電極電位や金属および酸化生成物の性質・反応性に関する理解を問うた。
問題 2	血液の酸塩基調節において最も重要な緩衝系である、重炭酸-二酸化炭素緩衝系を題材に、ヘンリーの法則、平衡定数、緩衝作用に関する基礎知識と思考力を問うとともに、数式を用いて pH やモル濃度、溶液量を論理的に求める能力を問うた。
問題 3	有機化合物の性質・構造式についての知識を確認するとともに、生成物を論理的に推定する深い思考力を問うた。
課題 II 問題 1	電磁気分野の理解を踏まえた論理的な思考力を問うた。
問題 2	単振り子による重力加速度の測定法に関する題材を用いて、力学の理解力を問うた。
課題 III 問題 1	性決定に関する遺伝学研究を題材にして、実験結果から因果関係を推論する論理力と思考力、科学的な文章表現力を問うた。
問題 2	本設問は、死後硬直を題材に、生命活動の停止が骨格筋の収縮機構にどのような生理的変化をもたらすかについて、受験者の知識および論理的思考力を問うものである。
問題 3	ホメオスタシス(恒常性維持)を中心に、基礎知識、経験、問題文を元にした考察力を問うた。